

製品名: ACAD-9 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06460**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:10000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	ACAD9
別名	ACAD9; Acyl-CoA dehydrogenase family member 9; mitochondrial; ACAD-9
遺伝子 ID	28976.0
SwissProt ID	Q9H845
免疫原	ACAD-9 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 530-610

背景

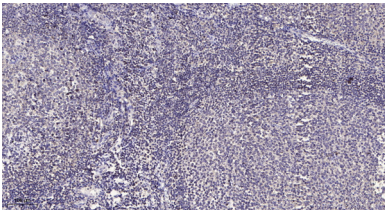
この遺伝子は、アシル CoA 脱水素酵素ファミリーのメンバーをコードします。このファミリーのタンパク質メンバーはミトコンドリアに局在し、脂肪酸アシル CoA の β 酸化における律速段階を触媒します。コードされているタンパク質は、パルミトイル CoA および

長鎖不飽和基質に対して特異的に活性です。この遺伝子の変異は、アシル CoA 脱水素酵素ファミリーメンバー 9 型欠損症を引き起こします。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2010 年 3 月]、補因子: FAD、疾患: ACAD9 の欠陥は、アシル CoA 脱水素酵素ファミリーメンバー 9 型欠損症 (ACAD9 欠損症) の原因です[MIM:611126]。ACAD9 欠損症患者は、軽度の疾患または心筋症中に、慢性的な神経機能障害とともに、断続的な肝機能障害を呈する。機能: パルミトイル CoA (C16:0) およびステアロイル CoA (C18:0) に対して脱水素酵素活性を有する。パルミトイル CoA に対する活性はステアロイル CoA に対する活性の 3 倍である。オクタノイル CoA (C8:0)、ブチリル CoA (C4:0)、イソバレリル CoA (5:0) に対する活性は低い。類似性: アシル CoA 脱水素酵素ファミリーに属する。組織特異性: ほとんどの正常ヒト組織および癌細胞株に普遍的に発現しており、心臓、骨格筋、脳、腎臓、肝臓で高発現している。、

研究分野

-

画像データ



パラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。1、抗体を 1:200 に希釈した (4°C で一晩)。2、抗原賦活化には Tris-EDTA、pH9.0 を使用した。3、二次抗体を 1:200 に希釈した (室温、30 分)。